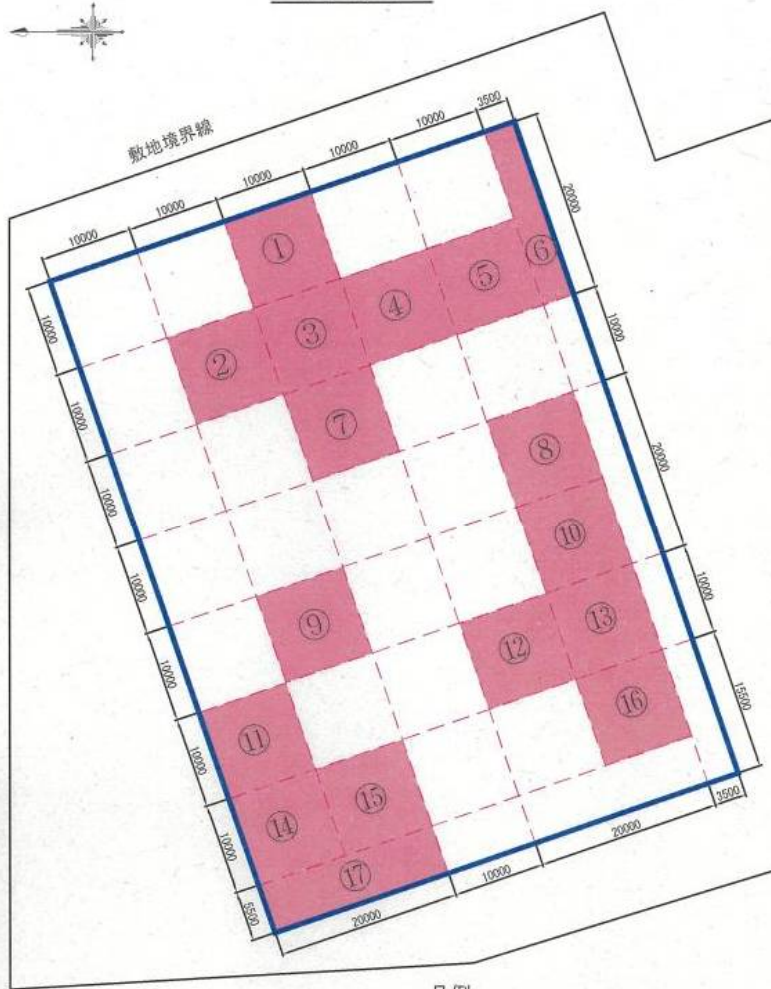


土壌調査結果

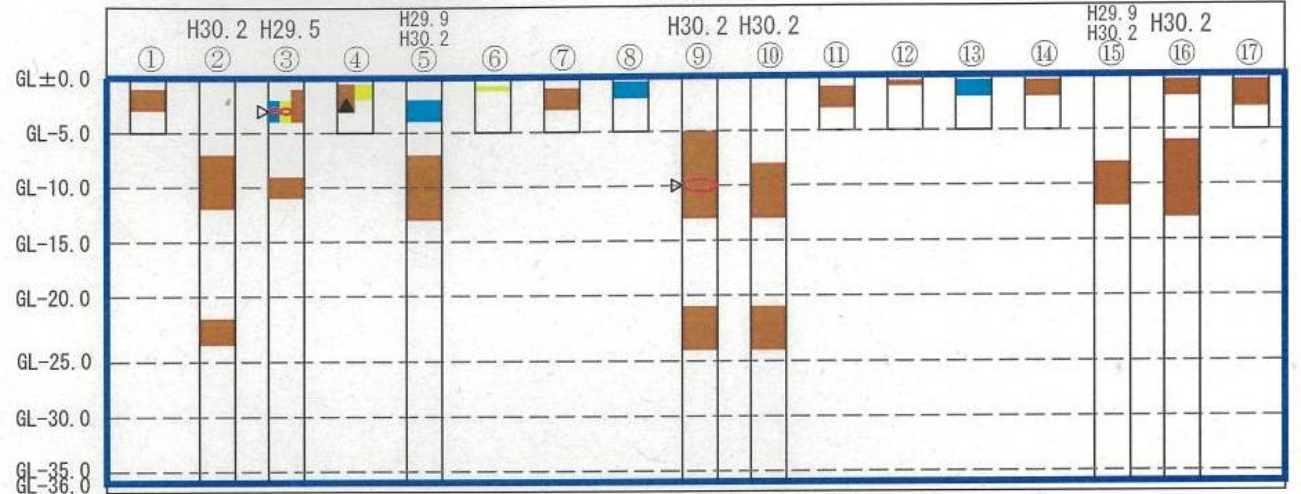
- ・整備に伴う土砂搬出に当たり、土壌調査(H29.5)及び追加調査(H29.9~30.2)を実施
 ⇒ 地中に基準値を超過する低濃度の汚染物質(自然由来相当)の存在を確認

平面図



凡例
 : 基準値超過箇所
 : 掘削除去範囲

断面図



凡例
 : ひ素基準値超過箇所
 : 鉛基準値超過箇所
 : 水銀基準値超過箇所
 : 地下水基準値超過箇所
 GL : 地盤面
 : 掘削除去範囲
 : 最大値検出箇所

- ・ 上記断面の範囲は全て掘削除去
- ・ 基準値超過箇所の連続性はなし

調査時期及び方法
 ・ H29.10に深さ5.0m迄の全箇所(43か所)の調査を実施
 ・ 深い箇所(深さ36m迄)の調査時期は、番号上部に記載
 ・ 土壌調査はボーリング削孔により深さ1.0mごとに採取し実施

検出値及び検出箇所数結果

検出物	土壌溶出量					土壌含有量				
	自然由来判断基準値(mg/L) ^{※1}	基準値(mg/L) ^{※2}	最大検出値(mg/L)	基準値超過倍率(倍)	基準値超過箇所数	自然由来判断基準値(mg/kg) ^{※1}	基準値(mg/kg) ^{※2}	最大検出値(mg/kg)	基準値超過倍率(倍)	基準値超過箇所数
ひ素	0.1	0.01	0.044	4.4	14	39	150	不検出 ^{※3}	—	0
鉛	0.1	0.01	0.04	4.0	4	140	150	32	—	0
水銀	0.005	0.0005	0.0024	4.8	3	1.4	15	不検出 ^{※3}	—	0

※1 「土壌汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン」より
 ※2 土壌汚染対策法による基準値
 ※3 測定下限値未満を示す。
 ひ素の測定下限値：15 mg/kg
 水銀の測定下限値：1.5 mg/kg

- ・ 土壌含有量は基準値未満で土壌溶出量が基準値超過
- ・ 検出値は全て自然由来判断基準値未満

土壌調査43か所中17か所で
 基準値超過を確認